



日時 2022年11月19日(土) 13時00分～16時30分

学会長 田丸 陽一(金沢市医師会)

参加費
1,000円

対面開催

会場 金沢市駅西健康ホール『すこやか』(〒920-0024 金沢市西念3-4-25)

後援 公益社団法人 日本小児保健協会
※日本小児科学会小児科領域専門医制度研修単位Ⅲ 小児科領域講習 1単位認定事前申し込みは
こちらから

一般演題

- 1 A型インフルエンザの発症日とワクチン接種時期の関係
蓮井 正樹(蓮井小児科医院)
- 2 小児がん経験者が語る入院中の就学に関連した体験とその意味
谷口 文香(金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻博士前期課程)

ワークショップ

困難を抱えた子ども達と学校

- 企画・進行
伊川 泰広(金沢大学医薬保健研究域医学系 小児科医師)
津田 朗子(金沢大学医薬保健研究域保健学系 看護教員)
- 話題提供者
 - 1 小児がん治療中・後の子ども達(小児がん経験者)
長戸 朋樹氏
 - 2 軽度発達障害を抱えた子ども達(小児科医師)
辻 隆範氏(つじ小児科医院 小児科医師)
 - 3 不登校となっている子ども達(社会福祉士)
上野 幸子氏(金城大学社会福祉学部こども福祉学科、
石川県教育委員会 スクールソーシャルワーカー)

プログラム

- 13:10～13:30 一般演題
- 13:30～14:30 ワークショップ
- 14:30～14:40 休憩
- 14:40～15:00 総会
- 15:00～16:30 特別講演

教えて！
アレルギーの新常識

特別講演

小児食物アレルギーの最新の考え方と適切な対応

- 講師 福家 辰樹先生
(国立研究開発法人 国立成育医療研究センターアレルギーセンター総合アレルギー科)
- 座長 田丸 陽一(金沢市医師会)

近年、食物アレルギーに対する考え方が大きく変わってきたことを皆さんご存じでしょうか。以前には常識とされていた対策が逆にアレルギーの子どもを増やしてしまう場合があることが分かってきています。子どもたちに関わる専門職の皆さんは食物アレルギーの正しい知識を共有し、保護者からアレルギーの相談を受けた際には適切な助言や指導を行っていただく事が求められています。

今年度の特別講演は国立成育医療研究センター 福家 辰樹先生をお招きし「小児のアレルギー疾患 保健指導の手引き」に沿い、食物アレルギー、アレルギーの発症予防、また関連の強いアトピー性皮膚炎について、最新の考え方をまじえ、保健指導を行う上でのポイントを分かりやすく解説していただく予定です。たくさんの方のご参加をお待ちしています。



福家 辰樹 先生
● 略歴
平成10年 浜松医科大学医学部卒、同大学小児科学教室入局。平成18年 国立成育医療研究センター アレルギー科専門修練医、平成20年 浜松医科大学小児科 医員、次いで助教、国立成育医療研究センター アレルギー科臨床研究員を兼任。平成25年 同大学 講師などを経て平成31年より現職。